

[様式1] 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月20日		記入者		連絡先 5215
部 名	生涯学習部	課 名	生涯学習課	課長名	高橋誠司
事務事業名	公民館施設維持補修事業				
予算上の事務事業名	施設維持補修費（公民館分）				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	15130	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施策名	第3施策 生涯学習関連施設の整備				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
公民館活動が機能的かつ効率的に行われるように公民館施設の維持補修を行う。			市立公民館単独館11館		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
公民館施設に係る各種維持補修修繕 9,700千円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
市民生活課が所管する「出張所・公民館併設館」の維持補修					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	11,976	12,000	9,700	10,000	10,000
一般財源	11,976	12,000	9,700	10,000	10,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	3,204	3,228	3,220	3,220	3,220
事業コスト合計	15,180	15,228	12,920	13,220	13,220
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	公民館施設維持管理事業			対象名称と単位	単独館 11館
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	11,976	12,000	9,700	10,000	10,000
対象数	11	11	11	11	11
単位あたり経費(円)	1,088,727	1,090,909	881,818	909,091	909,091
前年度比		1.00	0.81	1.03	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	修繕要望に対する検討率	指標式と指標の説明	各公民館の修繕要望に対し、見積りを徴する等の対応をした率		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	117.0	131.0	154.0		
目標	117.0	131.0	154.0	154.0	154.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	修繕要望に対する実施率	指標式と指標の説明	各公民館の修繕要望に対し、修繕を実施できた率		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	97.0	96.0	76.0		
目標	117.0	131.0	154.0	154.0	154.0
目標達成度（%）	82.9	73.3	49.4		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実			市民が直接利用する施設であり、常に安全・清潔を保って、市民に安心して気持ち良く利用してもらうため、積極的に維持補修していきたい。
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
施設利用に重大な影響を及ぼすほどの緊急な修繕でなくても、老朽化した個所を早期にこまめに修繕することで、大規模な修繕を削減し修繕費そのものの抑制と施設の延命化を図ることができる可能性がある。			計画的に早期に修繕すること		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			公共建築物維持保全計画に基づき効率的な事業の実施を図ること
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			